

富山高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	総合英語Ⅳ
科目基礎情報						
科目番号	0013		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電気制御システム工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	First Steps to SciTech English Basic 『理工系学生のための英語入門：初級編』 深山晶子他（桐原書店）、セレクトプラス英語構文7 6活用ワークブック（文英堂編集部編）、自作配付プリント					
担当教員	富田 尚					
到達目標						
科学技術における最先端分野を扱った英文を読むことを通して、理工系専門分野の基礎的語彙や表現を身につける。発音、文法・語法、長文読解、英作文等の問題演習を通して総合的な英語力の向上を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
読解力	要点をとらえながら英文を読み進め、概要・主旨を十分理解、つかむことができる。		要点をとらえながら英文を読み進め、概要・主旨を理解、つかむことができる。		要点をとらえながら英文を読み進め、概要・主旨を理解、つかむことができない。	
聴解力	要点をとらえながら英語を聴き取り、その概要・主旨を十分理解、つかむことができる。		要点をとらえながら英語を聴き取り、その概要・主旨を理解、つかむことができる。		要点をとらえながら英語を聴き取り、その概要・主旨を理解、つかむことができない。	
表現力	英語を読んだり、聞いたりして得たことを用い、英語を書いたり、英語で口頭発表することがかなりできる。		英語を読んだり、聞いたりして得たことを用い、英語を書いたり、英語で口頭発表することができる。		英語を読んだり、聞いたりして得たことを用い、英語を書いたり、英語で口頭発表することができない。	
語彙・文法・構文	英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙・文法・構文が十分身についている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙・文法・構文が身についている。		英語を読む、書く、聴く、話す際に必要となる語彙・文法・構文が身についていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	科学技術における最先端分野を扱った英文を読むことを通して、理工系専門分野の語彙や表現を身につけるとともに、発音、文法・語法、長文読解、英作文等の問題演習を通して総合的な英語力の向上を目指す。					
授業の進め方・方法	講義及び演習					
注意点	1. 予習をして授業に臨むこと。 2. 付属CDを活用し、音読・聞き取り練習をすること。 3. 『英語構文7 6活用ワークブック』の7 6構文をマスターすること。 4. 授業で分からなかったことは積極的に質問すること。 5. 授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Unit 1 My Robot	授業の進め方、学習方法の説明 Specifications [仕様書]に関する英文のReading及びListening		
		2週	Unit 1 My Robot	同上		
		3週	Unit 1 My Robot	同上		
		4週	Unit 2 Veggie Factory	Business Letter、FAX [ビジネスレター・FAX]に関する英文のReading及びListening		
		5週	Unit 2 Veggie Factory	同上		
		6週	Unit 2 Veggie Factory	同上		
		7週	Unit 2 Veggie Factory	同上		
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	中間試験の返却、解説 Unit 5 The Quickest Cat!	誤答分析 Corporate Advertisement[企業広告]に関する英文のReading及びListening		
		10週	Unit 5 The Quickest Cat!	同上		
		11週	Unit 5 The Quickest Cat!	同上		
		12週	Unit 6 Kids with Smart Cards	E-mail [電子メール]に関する英文のReading及びListening		
		13週	Unit 6 Kids with Smart Cards	同上		
		14週	Unit 6 Kids with Smart Cards	同上		
		15週	Unit 6 Kids with Smart Cards	同上		
		16週	期末試験の返却、解説	誤答分析,アンケート実施		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	試験		小テスト	課題提出	合計	
総合評価割合	60		25	15	100	
基礎的能力	60		25	15	100	
専門的能力	0		0	0	0	

分野横断的能力	0	0	0	0
---------	---	---	---	---